

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	切除された肺扁平上皮癌において腫瘍体積倍加時間は有用な予後因子である
該当者	当院で肺扁平上皮癌に対して肺切除を施行した患者
当院の研究責任者	呼吸器外科 遠藤誠
研究代表者	
本研究の目的	山形県立中央病院で肺扁平上皮癌に対して肺切除を施行した患者について、治療成績や予後について検討を行います。
実施予定期間	2006年1月1日から2023年12月31日まで
研究の方法	この調査では、当院で肺扁平上皮癌に対して肺切除を施行した患者の電子カルテに記載のある診療情報から調査、解析、検討を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、血液生化学検査、画像所見、予後等
外部への試料・情報の提供・公表	学会や学術雑誌への投稿を予定しています
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器外科 中橋健太 023-685-2626